

中学校 3年 社会科（歴史的分野）「アジアと太平洋に広がる戦線」

授業のねらい

戦争が起こる原因を、近代に起こった歴史的事象を根拠として、国際関係や経済などに着目して考察し、それぞれの内容を関連づけることで説明し、かつ戦争のない世の中にするにはどうしたらいいかまで表現することができる。

「ハイブリッド授業」での工夫※ I C T 活用の工夫

（１）会議機能を使った授業の配信

○Teams の会議機能を使い、タブレット端末のカメラと外付けのマイクで教師の様子とモニターを配信した。

（２）投稿機能を使った意見交換

○Teams の投稿機能を使い、ニュースの紹介と意見交換を行った。

○自宅からも紹介されたニュースを見たり、自分の意見を書き込んだりすることができる。

（３）Forms による意見交換

○前時のまとめとして Forms で意見を集約し、出力したものを共有した。

○短時間で他の生徒の考えを知ることができる。

（４）パワーポイントの共同編集によるグループワーク

○ファイルの共同編集と会議機能により、自宅からもグループワークに参加することができる。

（５）課題機能を使い、振り返りシートを提出する。

○双方向型の活用として、生徒からの課題の提出を取り入れた。



↑【ニュース紹介の様子】



↑【授業の配信には、タブレット端末を置く台とUSBマイクを使用した。】

生徒の様子

○会議機能による授業の配信については、教師やモニターの撮影に限定したことで、授業の配信について気になっている教室の生徒への影響も小さかった。

成果

○参加者が制限されたチャンネルで会議を行うことで、他の生徒には会議を行っている様子が分かりにくくなり、欠席した生徒にとって参加しやすい環境をつくることができた。

○Teams の投稿機能や Forms による意見共有は、通信速度による制約が少なく、スムーズに取り入れることができた。

○共同編集によるグループワークでは、教室外の生徒でも話し合いに参加したり、編集の様子を見たりすることができるため、話し合いの経過を知ることができる。

○自宅からも課題を提出し、評価に生かすことができる。



↑【参加者を制限した「プライベート」チャンネルで会議を行うことで、欠席した生徒が参加しやすいように配慮した。】

課題

○共同編集によるグループワークでは、教室での大人数による作業だったため、通信速度が遅くなり、教室の生徒にとってはメリットを感じにくかった。

○自宅から授業に参加している生徒が共同編集に参加することで、他の生徒にも自宅から参加している状況がわかるため、保護者や生徒に対する事前の丁寧な説明や配慮が必要である。